

特別展

幕末明治 福井150年博
ニッポンの夜明けは福井から

うきたつ人々

幕末若狭の祭礼・風俗・世相

幕末から明治へと移りゆく
時代の庶民のすがたを、
絵巻や浮世絵からさぐります。

開催期間
2018

10/6^土・11/11^日

開館時間 / 9:00~17:00
(入館は16:30まで)

会期中休館日：10月9日^火・15日^月・22日^月・29日^月・11月5日^月

観覧料：小中生200円(160円)/高大生300円(240円)/一般400円(320円)

()内は20名以上の団体料金

『小浜祇園祭礼絵巻』江戸後期(廣嶺神社蔵)、『大坂下り軽業大夫 早竹虎吉』安政4年(国立民族学博物館蔵)、

『駱駝之図』文政7年(国立民族学博物館蔵)、戊辰戦争諷刺画『おそろししのけだもの』慶応4年(京都国際マンガミュージアム蔵) より



福井県立若狭歴史博物館

お祭り、見世物、相撲、芝居、お酒落...

150年前の若狭の人々を夢中にさせたものは何だったのか。



▲ 長さ20m! 幕末期の祭礼の様子だけでなく、祭りに集う人々の髪型や衣装、小物まで詳細に描かれています。

「小浜祇園祭礼絵巻」(部分) 江戸後期 小浜市指定有形民俗文化財 廣嶺神社蔵



日本髪かつら「横兵庫」(有) 京屋かつら製作



「糞掛駱駝大津多ぶし」 慶応3年 国立民族学博物館蔵
ラクダの見世物は 小浜にもやってきました



茶印伝華花刺繍 腰差し煙草入 江戸後期 福井県立美術館蔵(岡島コレクション)



● 関連行事 いずれも当館講堂 講演・講座は申込み不要

記念講演 10月21日(日) 13:30~15:00

近世都市祭礼における 練物と仮装

講師 福原敏男氏(武蔵大学人文学部 教授)

記念講座 10月28日(日) 13:30~15:00

幕末若狭マダムの髪型を再現!

講師 解説 京谷武弘氏(有限会社京屋かつら 代表取締役)

結髪 京谷貞子氏(京屋会 会長)

キッズミュージアム 10月14日(日) 13:30~15:00

幕末の人のセンスに挑戦 オリジナル扇子を作ろう

対象 小学生以上(小学生は保護者同伴のこと)

参加費 無料

定員 20名(事前申込み必要)



▲ 「長崎くんち」の練物行列や道筋の町々の景観が詳細に描かれています。「崎陽諏訪明神祭祀図」(部分) 江戸後期 大阪府立中之島図書館蔵

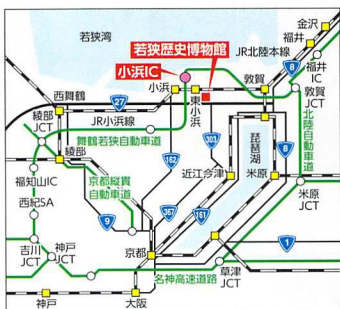
戊辰戦争諷刺画とは、子供の遊びや、擬人化された虫や鳥獣、歴史上の人物などになぞらえ、戊辰戦争の様子を描いた浮世絵です。諸藩の動き、天皇や将軍の心情などが、着物の柄やセリフ、表情などにあらわされています。



戊辰戦争諷刺画「幼童遊び子をるところ」 慶応4年 加藤昭二氏蔵



戊辰戦争諷刺画「夏の夜虫合戦」 慶応4年 京都国際マンガミュージアム蔵



■ JR小浜線 東小浜駅下車、東へ徒歩7分



■ 自動車: 舞鶴若狭自動車道 小浜ICから5分

若狭歴史博物館 駐車場(60台、大型バス可)



福井県立

若狭歴史博物館

Wakasa History Museum

〒917-0241 福井県小浜市遠敷2丁目104

TEL 0770-56-0525 FAX 0770-56-4510

<http://wakahaku.pref.fukui.lg.jp/>

<https://www.facebook.com/fukui.wakahaku>